

ユニバーサルデザイン通信

平成27年12月28日発行
ユニバーサルデザイン推進委員会
Vol. 1

ユニバーサルデザインを知ろう～全ての人にやさしい都市・さがみはら～

ユニバーサルデザインのまちづくりを実現する上で、市の施策や事業に具体的に取り入れていくためのガイドラインとして、平成27年3月に「相模原市ユニバーサルデザイン基本指針」を策定しました。

この基本指針は、庁内の全ての部署、全ての事務事業にユニバーサルデザインの考え方を反映させるための包括的な指針であり、各担当部署が所管する各種事業計画等との上下関係はありません。

今後も、職員の皆様にユニバーサルデザインの考え方を理解していただくために、「ユニバーサルデザイン通信」をとおして情報を発信していきます。

相模原市ユニバーサルデザイン基本指針

URL : http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/dbps_data/material/files/000/000/031/156/universal_sisin.pdf



ユニバーサルデザイン7原則

- 1 誰でも公平に利用できること
- 2 使う上で自由度が高いこと
- 3 使い方が簡単であること
- 4 必要な情報がすぐに理解できること
- 5 うっかりミスや危険につながらないデザインであること
- 6 無理な姿勢をとることなく、少ない力でも楽に利用できること
- 7 利用しやすいスペースと大きさを確保すること

* 米国ノースカロライナ州大学ユニバーサルデザインセンター（1997年）による

ユニバーサルデザイン研修

ユニバーサルデザイン研修を行いました！

「取組事例から学ぶユニバーサルデザインの考え方」

実施日：平成27年11月12日（木）

参加者：37名

講師：株式会社 イトーヨーカ堂CSR推進室
マネジャー 尾崎 一夫さん

健康福祉局の職員を中心に研修に参加いただきました。

今年度は、市内で先進的な取組をしているアリオ橋本の各店舗であるイトーヨーカ堂から講師をお招きし、実際に社内で行っている事例をご紹介いただきながら、ユニバーサルデザインの考え方をご講義いただきました。

アリオ橋本には、ユニバーサルデザインの考え方を取り入れた多くの箇所があります。使い心地がいいなと感じるのはなぜか？どこが他とは違うのか？

今度店舗に行く際は、ユニバーサルデザインを意識しながらお買い物をしてみてはいかがでしょうか。



ユニバーサルデザイン推進委員会

各局総務室、各区筆頭課には、ユニバーサルデザイン推進委員がいます。全庁横断的に連携を強め、庁内における総合的な取組の推進を図ります。

推進委員会では、皆様にユニバーサルデザインの取組を情報発信していくため、定期的に「ユニバーサルデザイン通信」を発行していきます。

また、今後、全職員の皆様にもアンケートを実施させていただきますので、ご協力をお願いいたします。

バリアフリーとユニバーサルデザインの違いは？！

バリアフリーは、障害によりもたらされるバリア（障壁）に対処する考え方であるのに対し、**ユニバーサルデザイン**はあらかじめ、障害の有無、年齢、性別、人種などにかかわらず、できる限り全ての人々が利用しやすいよう、都市や生活環境をデザインする考え方です。

